



多摩市立瓜生小学校

瓜生小だより

令和3年度 第6号

令和3年 10月1日

日常の学校生活に向けて一歩前進

校長 水野裕司

先日のオンライン朝会で「昨日、富士山の初冠雪が観測されました。実は、今年2回目の初冠雪です。「初」なのに2回もあるのは変だと思いませんか。」と問いかけました。しばらくして、6年生の担任が、「校長先生の話聞いて、調べてきた子がいましたよ。」と自主学習のノートを見せてくれました。ちょっとしたことをきっかけに物事に関心を持ち、自分で調べてみる。とても素敵な姿だと思ひ、とても嬉しい気持ちになりました。

さて、長かった緊急事態宣言がようやく解除となりました。また、多摩市の感染状況も「レベル3」から「レベル2」へと引き下げられ、様々な制限のあった学校の教育活動や地域の活動も少しずつ再開できるようになります。一方、感染のリバウンドが懸念されているという現実も忘れてはなりません。学校では、多摩市教育委員会の方針を踏まえ、以下のように教育活動を進めていきます。ご家庭にご理解、ご協力をいただくことが多々あると思いますが、よろしくお願ひいたします。

1 朝の健康観察の徹底

ご家庭での検温・健康観察と健康観察表への記入を引き続きお願いします。ピロティーでの健康観察表の確認と検温につきましては、継続します。 ※ご家族に発熱・咳などの体調不良やPCR検査を受けた方がいらっしゃる場合にも、学校に連絡し、登校を控えるようにしてください。

2 校内での三密回避への取組み

- ① 給食時の2教室に分けての指導と黙食の徹底については、継続します。
- ② 感染リスクの高い学習活動につきましては、十分な身体的距離をとる、マスクを着用するなどの感染症対策を万全にし、可能な範囲で指導します。

例) ・グループでの話し合い活動 ・体育での身体接触を伴う活動 ・家庭科での調理実習
・音楽での近距離で行う合唱や管楽器(リコーダー・鍵盤ハーモニカ等)を用いる活動

3 ICTを活用した学習活動

学級閉鎖、臨時休校等に備え、Google Meetやロイロノートの操作を児童自身ができるよう、日常の授業でも活用し、指導していきます。

4 今後の学校行事について

校外学習については、原則、公共交通機関を利用しない場合は、実施が可能となりました。但し、感染症対策が十分に講じられ、安全に配慮して当該交通機関を利用できると校長が判断した場合については、この限りではない。という、学校の判断も考慮していただける形となりました。

つきましては、本校で10月以降に予定している、移動教室、スキー教室、生活科見学、高尾山遠足、社会科見学等を、実施をする方向で準備を進めます。感染症対策を確実に行うとともに、宿泊・見学先の感染や混雑の状況、利用する交通機関の対策を丁寧に確認しながら慎重に進めていきます。

学芸会につきましては、ミニ音楽会とミニ絵画展を組み合わせた文化的な行事を行います。一度に全児童が、体育館に集まらないよう、鑑賞の体制を工夫する予定です。また、演目につきましては、リコーダーや鍵盤ハーモニカなど飛沫が出やすい楽器を使用しない等、工夫して行います。合唱につきましては、練習期間が短く学校行事として披露するまでの準備を整えることが難しいため行いません。その他、詳細につきましては、今後お知らせしてまいります。

5 その他

- (1) 児童による清掃活動を再開します。マスクの着用と、清掃前後の手洗いを徹底して行います。
- (2) 9月は、健康観察の徹底のため朝学習を行いませんでした。効率よくできるようになりましたので、朝学習等活動を再開します。